

山形県 大石田町

大石田町は山形県のほぼ中央に位置し、
南北に最上川が流れる、人口約7,000人の町です。

町の中心部はかつて、大石田^{かし}河岸と呼ばれ、
最上川舟運最大の船着場として栄えました。
今でも最上川沿いには、舟運文化を偲ばせる、
白い塀を描いた特殊堤防や旧家に伝わるお雛様が残り、
当時の名残をとどめています。

また、水と緑の豊かな景観に恵まれ、
松尾芭蕉、正岡子規、齋藤茂吉ら文人や、
小松均、金山平三など多くの画家が足を運んでいます。

冬は2m程にもなる積雪がもたらす
豊かな水と夏の昼夜の寒暖差を生かし、
米、スイカ、そばの栽培が盛んです。
地そばは、明治時代に伝来し約130年間絶やすことなく
守り継がれた固有品種「来迎寺在来」などがあります。

風味豊かなそばの里として、
環境省かおり風景百選「大石田町そばの里」に
認定されています。



企画・問い合わせ先

大石田町保健福祉課

〒999-4112 山形県北村山郡大石田町緑町1番地
TEL 0237-35-2111 FAX 0237-35-2118

作成・協力

山形県立米沢栄養大学

〒992-0025 山形県米沢市通町6-15-1
TEL 0238-22-7330 FAX 0238-22-7333